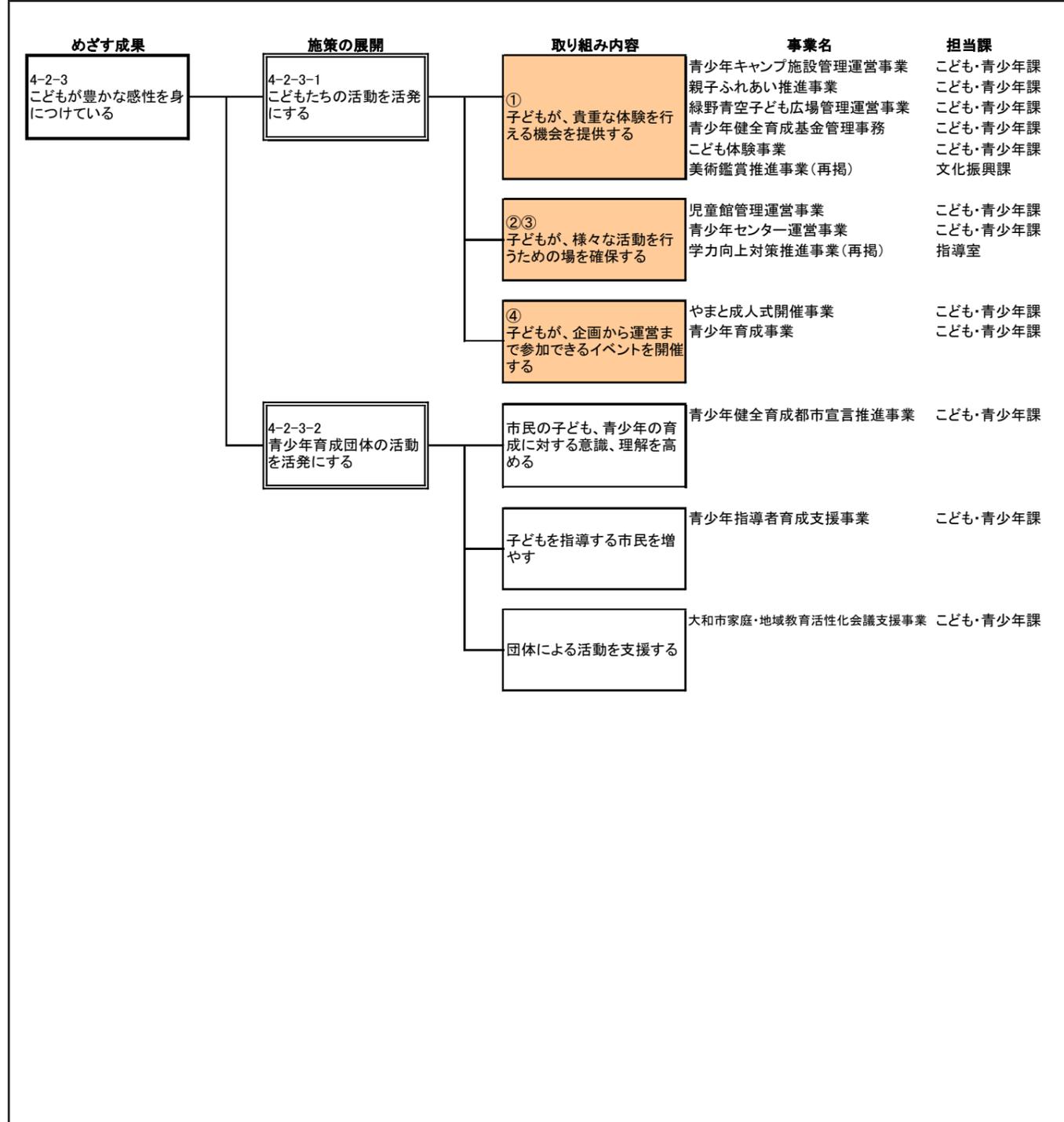


| 令和3年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート | | |
|----------------------------|-------|------------------------------|
| 健康領域 | 人の健康 | |
| 基本目標 | 4 | 未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち |
| 個別目標 | 4-2 | こどもの豊かな心・健やかな体を育む |
| めざす成果 | 4-2-1 | 心身ともに健康に学校生活を送ることができている |
| | 4-2-2 | 多様性を尊重し他者とともに生きるための社会性が育っている |
| | 4-2-3 | こどもが豊かな感性を身につけている |

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



| | |
|-----|------|
| 所管部 | こども部 |
|-----|------|

【成果を計る主な指標】

| 指標の名称 | 前期基本計画期間（R1～R5年度） | | | | |
|--------------------------------------|-------------------|---------|---------|-----------|-----------|
| | 計画当初値 | 実績値（R1） | 実績値（R2） | 中間目標値（R3） | 最終目標値（R5） |
| ① 美術館等で対話による美術鑑賞を行った児童が美術作品に興味を持った割合 | 80.6% | 82.0% | | 83.6% | 85.6% |
| ② 放課後子ども教室参加率 | 8.6% | 8.6% | 7.7% | 11.0% | 12.0% |
| ③ 児童館の1日あたりの平均利用者数（全22館） | 415人 | 360人 | 103人 | 432人 | 440人 |
| ④ 中高生ボランティア参加者数 | 83人 | 55人 | 0人 | 130人 | 135人 |

【令和2年度までの主な取り組み内容及び今後の方針】

| 施策の展開 | 主な取り組み内容 | 今後の方針 |
|------------------|---|---|
| こどもたちの活動を活発にする | <ul style="list-style-type: none"> 児童館が子どもたちにとっての地域の居場所となるよう、様々な行事を実施するなど、指定管理制度による地域の実情に合わせた児童館運営を行いました。 市内の子どもや青少年に、大和ユースクラブの活動や成人式、こども体験事業の実行委員会の活動に参加することを通じて、イベント等の企画立案、運営管理に携われる機会を提供することにより、次世代の青少年健全育成を担う人材の育成に取り組みしました。 泉の森ふれあいキャンプ場の運営やふれあい広場、こども体験事業などの催しを通して、子どもたちに貴重な体験ができる機会を提供しました。（令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、事業を縮小または中止しました。） | <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが充実した時間を過ごせるよう、来館者ニーズの把握や各種事業の充実などについて指定管理者との調整に努めます。 コロナ禍においても、子どもたちが感染リスクの低い環境で貴重な体験をできる機会を提供するとともに、新型コロナの今後の状況に応じて事業を充実できるよう、検討を進めていきます。 |
| 青少年育成団体の活動を活発にする | <ul style="list-style-type: none"> 市民の理解と協力を得るため、青少年の健全育成に寄与する活動を積極的に続けている人や善い行いをした青少年を大和市青少年健全育成大会で表彰しました。 地域での青少年育成に対する取り組みが活発になるよう、各青少年育成団体の活動を支援しました。 | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、関係機関や団体等と協力し、青少年に関する課題や必要な支援等について情報共有を図りながら、効果的な連携や手法等の検討を進めます。 少子高齢化の進行やライフスタイルの多様化、女性の就労意向の高まりなどを背景として、地域における青少年指導員の確保、各種団体の会員数や子ども会の減少などが課題となっているため、青少年健全育成を担う次世代の人材の発掘・育成に向けた支援策の充実について検討していきます。 各団体の活動について、新型コロナウイルスの感染対策を行った上で実施できる事業内容や、アフターコロナを見据えた取り組みの検討を行っていく必要があります。 |